ＩＳＳＮ　0287—6582

実践哲学研究

第35号

ケアの倫理の倫理的規準
——Noddings のケアリング理論における
「倫理的理想」をめぐって——……安井　絢子（１）

メタ倫理学における
「非認知主義」の展開 ……佐藤　岳詩（41）

「欲求」の捉え方
——「ヒューム主義」に関する一考察——……林　　誓雄（75）

彙　報……（95）

京都倫理学会
２０１２

実践哲学研究

第 35 号

趣旨

われわれの社会が直面している現今の状況は、倫理学の重要性を日増しに痛感させるものである。しかしながら、ひとくちに倫理学といってもその対象は多岐にわたる。諸分野の共同なしには研究の進展はない。それゆえ、われわれ京都大学倫理学研究室大学院生は、みずからの研究を公にすることによって、広く諸姉兄の批判と判断を仰ぎ、各自の問題意識を深めると同時に相互の交流を図るべく、ここに『実践哲学研究』を発行する。

後記

1. 本年もここに第 35 号をお届けすることができました。これもひとえに皆様の貴重なご意見と暖かいご援助の賜物と感謝致しております。今後ともよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

2. 当会では賛助会員制度を設け、会誌の読者の皆様にご支援をお願いしております。例年多数の方々のご協力をいただき、誠にありがとうございます。当会では会誌の充実になお一層の努力を致す所存でございますので、今後とも何卒ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

編集委員

安彦　一恵　（滋賀大学教育学部名誉教授）
北尾　宏之　（立命館大学文学部教授）
本田　裕志　（龍谷大学文学部教授）
水谷　雅彦　（京都大学文学研究科教授）
児玉　　聡　（京都大学文学研究科准教授）

発　行　京都倫理学会
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部倫理学研究室内
郵便振替　01020-1-27560
発行日　2012年11月１日
定　価　1050円（本体1000円）
事務局
京都大学大学院文学研究科思想文化学系
倫理学専修大学院学生共同研究室
代　表
水　谷　雅　彦

STUDIES FOR PRACTICAL PHILOSOPHY

(JISSENTETSUGAKU KENKYU)

No. 35 November 2012

実践哲学研究

第35号

CONTENTS

Ethical criterion of an ethic of care ……YASUI Ayako (1)

The Development of Noncognitivism
in Metaethics ……SATO Takeshi (41)

A Conception of "desire" ……HAYASHI Seiyu (75)

Notes …… (95)

KYOTO SOCIETY FOR ETHICS
(KYOTO RINRIGAKKAI)
KYOTO JAPAN